

# 【重要】せがきえ 施餓鬼会のご案内

**合掌**

早いもので今年も折り返し、七月を迎えました。大変厳しい暑さが予想されており、電気代の高騰等、気になる事もございますが、適度な室温調整や水分補給で熱中症対策をして頂き、どうかご自愛下さい。

さて、間もなくお盆を迎えます。当山では八月の恒例行事であります「施餓鬼会（おせがき）」の法要を、下記の通りに執り行います。ご先祖の供養と新盆にあたる霊位、さらには有縁無縁の諸霊供養を致します。行動制限も特にございませんが、どうかご無理のない範囲でご参詣頂きますよう、お願い申し上げます。

## 大正寺報

令和5年7月号  
一発行一  
塚越山 大正寺  
住職 中山 恵祐  
〒271-0092  
松戸市松戸 1386  
TEL : 047-362-3405  
FAX : 047-368-8899

## 日蓮宗 らちに合掌

・法要後、堂内にてお塔婆をそれぞれお取り頂き退堂、墓参願います。尚、塔婆回向は午前中に住職が厳修致します。

・堂内でのマスク着用は任意です。墓参に関しましては、熱中症の恐れもありますので、マスク着用は呉々もご注意下さい。

**記**

◆令和五年八月五日（土）  
『施餓鬼会（おせがき）』

【受付】  
・十三時～十五時

【法要】  
・十四時～十四時四十分頃  
本堂にて法要 法要中焼香

### 【注意事項】

・十四時から四十分程、法要を執り行いますので、参加ご希望の方は、塔婆申込ハガキに参列人数をご記入の上、お申込み下さい。

法要中に世話人の案内のもと、順次お焼香をして頂きます。

◎おせがきのお塔婆の申し込みについては次頁をご覧ください。

（住職拝）

## お盆について

「お盆」は先祖供養の大切な行事です。伝統的な形式で出来ずとも、可能な限り形を整え、ご先祖さまをお迎えして心を込めて供養しましょう。



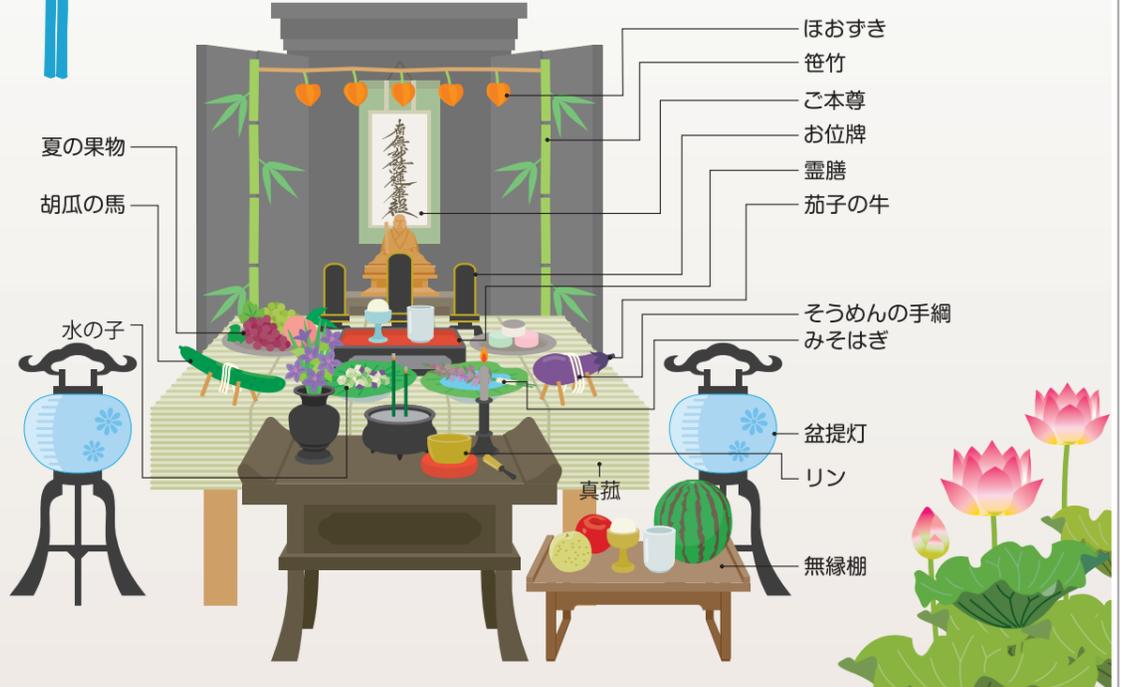
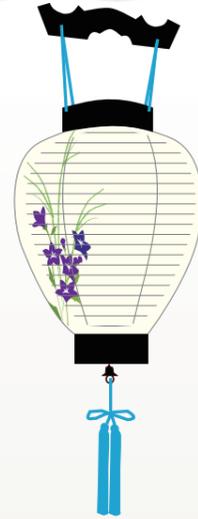
## 盂蘭盆

仏弟子目連が、仏の教示に従って餓鬼道に堕ちた母の苦を救った由來を説いた経説から始められた行事であり、いわゆる「お盆」と呼ばれています。正しくは「盂蘭盆会」といい、一般には七月または月遅れの八月、十三日を「迎え盆」、十六日を「送り盆」といいます。その間は精霊棚を設け、ご先祖さまを供養しましょう。

## 精霊棚

盂蘭盆を迎えるにあたっては、仏壇を清掃して、その前に精霊棚をつくり、真菰の菴を敷いて位牌を安置し、果物や菓子、茶湯、靈膳その他種々の供物を供えます。胡瓜の馬、茄子の牛を置くのは、迎えるための馬、送りのための牛をあらわすもの

で、茄子を賽の目に刻んで蓮の葉の器に盛るのは、「水の子」といって餓鬼に対する施食（食物の施し）を意味し、水を入れた器に、みそはぎの枝を添えておくのは、精霊の渴きを癒すためです。また、精霊棚の隅やそれより一段ひく棚を設けて種々の飲食を供えるのを「無縁棚」といいますが、これは「あまねく一切に及ぼす」という法華経の精神にそった供養の仕方です。



◎おせがきのお塔婆の申し込みについて

おせがきのお塔婆の申し込みは、同封のハガキにより、七月末日までに投函して下さい。必ずハガキでお申し込みをされるようお願いいたします。また、ハガキには法要参列に関する項目とお塔婆の引き取りに関する項目が記載されています。左記の例のように該当する箇所に○をして下さい。

※通常は、【〇〇家先祖代々之霊】のお塔婆を一本でよろしいと存じます。

新盆にあたるなど特に、法名(戒名)でお建てになる方は、俗名(生前のお名前)でも結構ですので、【 】内に記入願います。

※ハガキ欄に書ききれない場合は、別の紙に記入して郵便あるいはFAX (FAX番号: 047-368-8899)でお送りください。

何れの場合も**施主氏名(お塔婆を建てる方)**をお忘れなくお願い致します。

◆令和五年八月五日のおせがきの、おとうばを申し込みます。

【ハガキ記入例】

新盆等で特に供養したいときは法号か俗名を次に書いてください。	おとうばを建てる方の名前
【法号(俗名)】 塚越院妙法日大信士	【中山 恵祐】
【法号(俗名)】 俗名 大正 太郎之霊	おとうばを建てる方の名前
【中山 恵宏】	【中山 恵祐】

◎五日 十四時の法要に参列される方は人数を記入下さい【 二 一 名参列】

◎お塔婆を引き取りに、八月五日に来ます

・お寺で建て下さい ※何れか選択願います

ご住所【 松戸市松戸一三八六番地】

お名前【 中山 恵祐】

電話【 362-3405】

◆お塔婆料等のお納めについて◆

お塔婆料・おせがき料等は8月5日当日、あるいはお盆のお墓参りの折でも結構ですが、口座振込を推奨致します。下記をご参考にされればと存じます。

せがき おとうば料	1本 3,000円
せがき 供養料	2,000～5,000円位 (あくまでお志です)
護持会費	3,500円 (ご加入頂いている方)

◎ご送金方法は下記の通りです。

- ①郵便(現金書留)
- ②郵便口座振替 口座番号 00100-1-169710 加入者名 宗教法人 大正寺 (振替払込用紙を同封します。内訳および御依頼人氏名お忘れなく願います。) ※現金での払込みの場合、払込手数料が掛かります。
- ③銀行振込 三井住友銀行松戸支店 普通預金 5100945 宗教法人 大正寺 銀行振込の場合、振込依頼者を正確に記入願います。

【大正寺掲示板】

◎いつも当山護持会費にご協力頂き、感謝申し上げます。

本年三月三十一日現在の決算並び令和五年度予算を、別紙の通りご報告致します。御高覧頂ければ幸甚です。

◎お盆の期間(八月十二日～十八日)は例年気温が特に高く、墓参中呉々も熱中症にはお気を付け下さい。こまめな水分補給をお願い致します。

◎お盆期間中は境内の駐車スペースが大変混雑いたします。なにとぞご了承ください。

尚、八月十二日の夕方、十六日の夕方が墓参のピークです。 ※十三日・十六日は警備員による交通整理を行う予定です。

◎佐渡団参のご案内をさせて頂く予定でしたが、日程の調整と旅費の面で検討すべき点が多く、年内は見送る事と致しました。現在の佐渡は行動制限が無くなり、主に修学旅行等の団体の申し込みが多い様で、行楽シーズンの日程調整が難しい状況が続いております。今一度企画を練り直し、春の開催を目標に改めてご案内致します。

◎四柱推命並びに断易による鑑定のしちゆうすいめい だんえき お問合せを頂き有難うございます。お申込みに付きましては左記の連絡先までお願い致します。 ※鑑定料は一回三千円です。(三十～四十分程度)

◆行事予定

【朝詣り会】

- ・毎月第一土曜日 朝七時より
- ※八月五日はお休み致します

【秋のお彼岸】

- ・九月二十日～二十六日
- ※二十日(水) 十三時より

本堂にて彼岸法要を行います

【お会式】

- ・十一月十二日(日) 十四時より

【写経会】

- ・八月はお休み致します
- ・九月三十日(土) 午後二時～
- ・十月二十八日(土) 午後二時～
- ・十一月二十五日(土) 午後二時～

※参加費は二千円です

写経用具一式すべて当山にて用意致します(筆ペンを使用致します)